

2022.10.11～ 3年生 新課題

中学校美術 最後の 大課題

「今の自分」

「なりたい自分」



3年美術科 学習指導案 授業者 桐山瞭子

1 題材の概要

題材名「今の自分」「なりたい自分」～「今の自分」または「なりたい自分」をテーマに、“自我の像”に挑戦！！～
A表現(1) ア「感じ取ったことや考えたことなどを基にした発想や構想」

	目標	評価規準	評価資料
知識 技能	「今の自分」または「なりたい自分」というテーマから、作品全体の構図や世界観、形や色彩に着目し、絵の具などふさわしいと考える用具を選び、その特性を生かして表す。	テーマをもとに、形や色彩などに着目し、絵の具などふさわしいと考える用具の特性を生かして表そうとしている。	授業ワークシート 作品 授業観察
思考 判断 表現	自分自身の心の内面や、それをもとにしたイメージから、今の自分の気持ちや未来への思いを表すなど、構想を練ったり、鑑賞したりする。	テーマから考える自分の思いについて、心の内面やそのイメージをもとに、今の気持ちやこれまでの経験から構想を練ったり、鑑賞したりしている。	授業ワークシート 作品 授業観察
主体的に 学習に 取り組む 態度	自分自身の心の中を見つめ、テーマからイラストボードに自分なりの表現で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。	自分自身の心の中を見つめ、自分なりの表現に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。	授業ワークシート 作品 授業観察

2 題材の展開 題材の流れ（全11時間）

1	<ul style="list-style-type: none">・題材オリエンテーション・マインドマップで「自分って？」という問いに向き合う
2	<ul style="list-style-type: none">・マインドマップ続き・アイデアスケッチワークシートに、マインドマップや参考作品をもとにして思い浮かんだものを描いていく
3	<ul style="list-style-type: none">・先輩の作品から作品に込められた思いを読み取る・本番用のイラストボードで作品構想を練る
4	<ul style="list-style-type: none">・マインドマップ、アイデアスケッチなどを進めたり、振り返ったりしながら構想を練り、本番の制作を進める
5	<ul style="list-style-type: none">・作品制作続き・“自我の像”を表現するための支えとなるものの共有・今、この時期に自分をテーマにした作品に向き合う意味について考える
6	<ul style="list-style-type: none">・“自分”を表現した作家紹介①・作品制作続き
7	<ul style="list-style-type: none">・“自分”を表現した作家紹介②・作品制作続き
8～10	作品制作(第9時に途中経過相互鑑賞)
11	作品仕上げ

本時（5／11時）の流れ

本時の目標

自分をテーマにした作品の表現の支えとなっているものに目を向け、その意味や理由について考えることで作品への思いを深める。

1. これまで取り組んだマインドマップ、アイデアスケッチ、作品を振り返り、制作を進める。（20分）
2. “自我の像”の作品について、それぞれの表現の支えとなっているものについてロイロノートで提出。（10分）
3. ロイロノートで提出された内容の詳細を数名が発表。お互いの気持ちを知ったり、表現するにあたってのヒントを得たりする。今この時期に自分をテーマにした作品に向き合う意味について考え、提出したら制作の続きを行う。（15分）
4. 授業のふりかえりを書く。（5分）

美術科研究授業での、創造的活動×創造的思考×教科の見方・考え方

①創造的活動

「今の自分」「なりたい自分」からテーマを選択し、“自我の像”を制作する。

②創造的思考

・自分がテーマとなった作品を、どう表現するか
・自分の表現としてふさわしいと思う画材を考える

③造形的な見方・考え方

テーマをもとに、何を用いて自分を表現しようとするか。現在の感情、これまでの経験を活かす。

「今の自分」または「なりたい自分」
をテーマに、

“自我の像”に挑戦！！

<テーマはどちらか一つを選択！>



「自我」 それぞれの人の中に存在し、目には見えないもの
「像」 形があり、目に見えるもの
=目に見えないものを“自分自身”の
表現として形に起こす作品

制作にあたって (画材およびどう使うか)

★A3サイズイラストボードに、ボードの形を含めて表現

★美術セットにある

ポスターカラー、アクリルカラー、鉛筆、水彩色鉛筆、ピグマペン、

その他手持ちの画材など 自由に選んで表現

テーマをもとにイメージや想像を膨らませて、

あなたなりの “自分” の表現を
追求していきましょう！

生徒に示した“自我”と“像”それぞれの意味

“自我”とは

(self イギリス ego ラテン)

- ・自己、自分、自分自身
- ・意識や行動の主体を指す概念 がいねん
- ・自分の存在や思想に対し執着する心 しゅうちやく
- ・自己主張

広辞苑・デジタル大辞泉・Wiktionaryより引用

“像”とは

- ・目に映るものの姿・形
- ・思い描くイメージ
- ・実物をかたどってつくったもの
- ・思い描いた姿、あり方

広辞苑・デジタル大辞泉より引用

生徒に示した“自我の像”作品について

“自我”

それぞれの人の中に存在し、

目には見えないもの

“像”

形があり、目に見えるもの

目に見えないものを

“自分自身”の表現として形に起こす作品

この課題の表現について・・・

絵画、イラスト、漫画、模様、モダンテクニックなどなど・・・

知っている技法や、これまで学んだ様々な技法を使った表現が考えられるはずです。

「これがテーマだからこれじゃなきゃいけない!？」

そんな縛りは一切ありません。

例えば「自分を表現する作品だから、自分の顔を描かなきゃいけないの…?」など

テーマをもとに、

あなたなら “自分” をどう表現しようと考えますか?

生徒に提示した教材

日本文教出版 美術2・3下学びの探究と未来 p 8 ~ 13・16・17

自分に向き合って表す 今を生きる私へ

【学習目標】
 ① 自分に向き合った作品の制作を通して、個性や感情を表現する力を養う。
 ② 身近な人々の生活や感情を表現し、共感を生む力を養う。
 ③ 自分自身の生活や感情を表現し、個性や感情を表現する力を養う。

造形的視点
 この人々の生活や感情を表現し、共感を生む力を養う。

異文化の近代の巨匠

【学習目標】
 ① 異文化の近代の巨匠の作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。
 ② 異文化の近代の巨匠の作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。

造形的視点
 異文化の近代の巨匠の作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。

異文化の中を歩く

【学習目標】
 ① 異文化の中を歩く作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。
 ② 異文化の中を歩く作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。

造形的視点
 異文化の中を歩く作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。

さまざまな手法で表現する

【学習目標】
 ① さまざまな手法で表現する作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。
 ② さまざまな手法で表現する作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。

造形的視点
 さまざまな手法で表現する作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。

想像の世界を表す 空想は現実を超えて

【学習目標】
 ① 想像の世界を表す作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。
 ② 想像の世界を表す作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。

造形的視点
 想像の世界を表す作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。

異文化の想像の世界

【学習目標】
 ① 異文化の想像の世界を表す作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。
 ② 異文化の想像の世界を表す作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。

造形的視点
 異文化の想像の世界を表す作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。

気持ち、動き、時間を表す 漫画の魅力

【学習目標】
 ① 気持ち、動き、時間を表す漫画を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。
 ② 気持ち、動き、時間を表す漫画を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。

造形的視点
 気持ち、動き、時間を表す漫画を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。

異文化の想像の世界

【学習目標】
 ① 異文化の想像の世界を表す作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。
 ② 異文化の想像の世界を表す作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。

造形的視点
 異文化の想像の世界を表す作品を通して、異文化の感性や表現方法を学ぶ。

想像の世界を描く

想像もよぶまで思いの自由には、現実には見えない人の心に響く自由があります。夢や物語からの想像、意外なものや組み合わせや偶然にできたイメージのイメージを広げると、想像の世界を膨らませることができます。

■ 夢や空想から発想して

夢の世界や自由な空想の世界は不思議なことがあります。夢や空想をするときに想像の世界を表現してみましょう。



■ 具象物から発想して
日常の具象物をもとに、だましだましのイメージや自然物などを発想して、不思議な世界を表現してみましょう。



■ 人物の顔
人物の顔は、表情や視線、髪型などによって、個性や感情を表現することができます。

■ 動物の顔
動物の顔は、表情や視線、毛色などによって、個性や感情を表現することができます。

■ 植物の顔
植物の顔は、表情や視線、葉の形などによって、個性や感情を表現することができます。

■ 材料や技法から発想して
さまざまな材料や技法から発想をよぶことで、想像の世界を表現してみましょう。

■ 詩や物語、音楽から発想して
詩や物語、音楽は、あるイメージや情景を呼び起こし、想像の世界を表現してみましょう。

■ 夢の世界を思い描いてみよう
夢の中の不思議な風景や出来事などを思い描いてみよう。

■ 動物や植物の顔を描いてみよう
動物や植物の顔を描いてみよう。

■ 人物の顔を描いてみよう
人物の顔を描いてみよう。

漫画で表現する

漫画の表現では、画面や人物の動きや表情をリアルに表現し、ストーリーを伝えることができます。また、セリフや効果音などによって、読者の感情を揺るがせることができます。

■ コマ割り

漫画のコマ割りは、読み手にとってわかりやすく、ストーリーを伝えるために重要です。

■ 四コマ漫画の基本

四コマ漫画は、短いストーリーを伝えるのに適しています。

■ 漫画の表現

漫画の表現には、画面の構成や人物の動き、表情などが重要です。

■ 漫画の道具

漫画を描くには、さまざまな道具が必要です。

■ 漫画の描き方

漫画を描くには、いくつかの基本的な手順があります。

■ 漫画の描き出し

漫画を描き出すには、いくつかの基本的な要素があります。

■ 漫画の描き出し

漫画を描き出すには、いくつかの基本的な要素があります。

■ 漫画の描き出し

漫画を描き出すには、いくつかの基本的な要素があります。

次回より、本格的に作品を進めていきます♪

でもその前に…
今日は、

「自分って…？」という問いに
向き合ってみましょう！

行動

心情

対他者

本音

対自分

好き

建て前

嫌い

得意

苦手

憧れ

憎しみ



あなたにしかできない“自我の像”の表現と、その出会いを楽しみましょう～(^^)♪

使用ワークシート（「自分って？」の問いに向き合うマインドマップ／作品アイデアスケッチ用紙）

3年 美術

「今の自分」「なりたい自分」

「今の自分」または「なりたい自分」をテーマに、「自我の像」に挑戦！！

組 番 氏 名 _____

3年生の皆さんにとっての中学校生活は、あっという間に残り半年を切りましたね。きっと、今は新たなステージに飛び立つための様々な準備に追われ、緊張していたり、不安に思っていたりする人、やるべきことに目一杯になって過ごしている人も、とても多いことでしょう。疲れ果てる日々を送っている人も多いかもしれませんね。

でも、そんな心が大きく揺れ動いている今だからこそ、少し深呼吸して、これまで考えもしなかったような“自分”という存在に、美術の時間を使って目を向けてみませんか。

今回取り組む課題は、「今の自分」または「なりたい自分」をテーマに、「自我の像」に挑戦！！（テーマはどちらか一つを選択します！）

本格的に作品に取り組むその前に、まずは“自分”について、マインドマップを用いて分析し、次回以降取り組む作品の表現のためのヒントを書きだしていきましょう！文字だけでなくイラストを描いてみて分析しても良いです（＾＾）

★“自分”を表現する上で、まずは“自分”を分析!!マインドマップを使って、書き出してみましょう！★

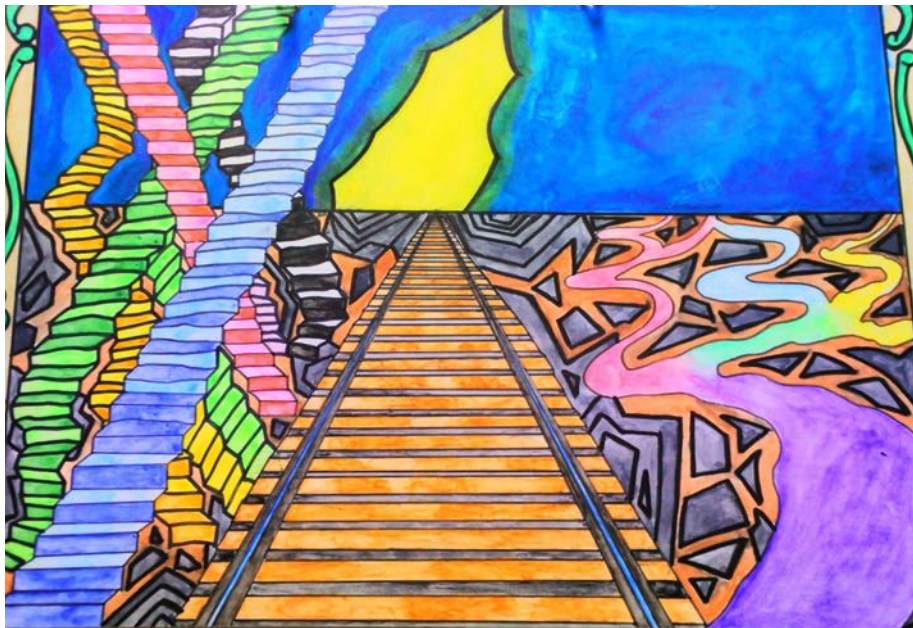


3年 美術「今の自分」「なりたい自分」 アイデアスケッチWS

「今の自分」または「なりたい自分」をテーマに、「自我の像」に挑戦！！ 3年 組() 氏名 _____

第3時 “思い” を読み取った先輩方の作品2点

前年度3学年作品：「今の自分」「なりたい自分」～テーマから選択して空想画に挑戦！！～



今の自分

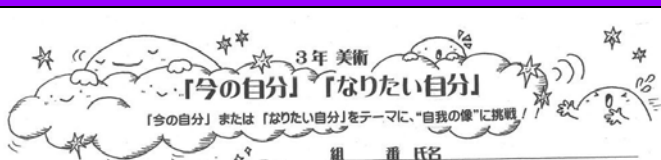


なりたい自分

先輩の作品の読み取り生徒の解答一例（ロイロノート使用）



使用ワークシート（学習目標・制作テーマ・振り返り）



組 番 氏 名 _____

【学習目標】

- ◆ 「今の自分」または「なりたい自分」というテーマから、作品全体の構図や世界観、形や色彩に着目し、絵の具などふさわしいと考える用具を選び、その特性を生かして表す。
- ◆ 自分自身の心の内面や、それをもとにしたイメージから、今の自分の気持ちや未来への思いを表すなど、構想を練ったり、鑑賞したりする。
- ◆ 自分自身の心の中を見つめ、テーマからイラストボードに自分なりの表現で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。

① 作品にしたい自分像 (マインドマップのせからピックアップしよう！)

② 「今の自分」・「なりたい自分」(←選択したテーマに○つけ！) 私の作品主題

「 _____ 」

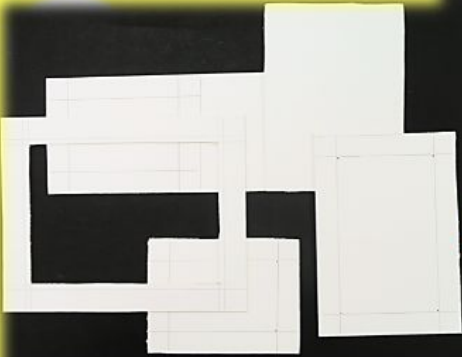
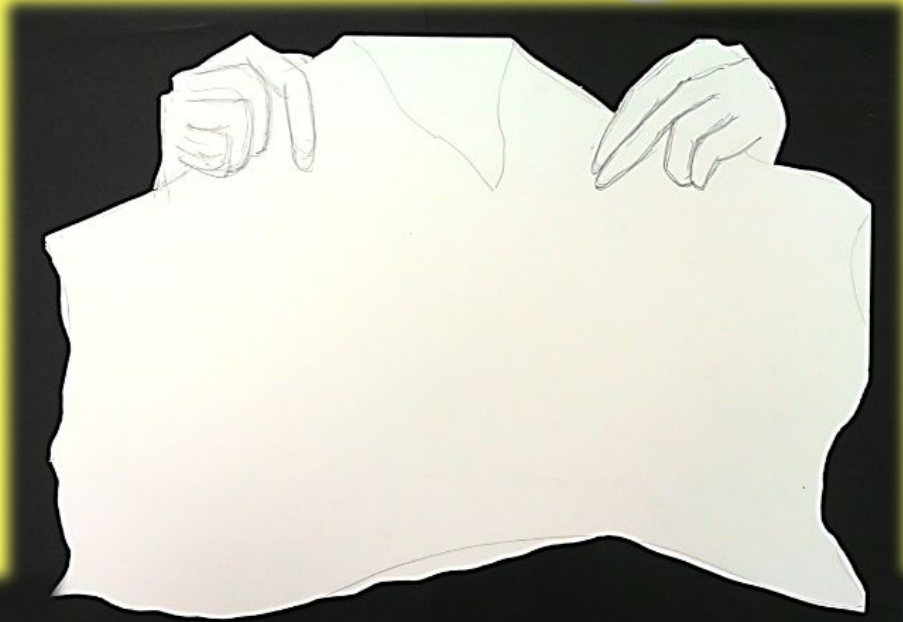
③ 作品の内容・形の最終アイデア (タテ・ヨコはどちらの位置でも可。A3 サイズ、1mm 厚のクント紙ボードをします！)

⑤ 授業記録 (制作内容と授業の自己評価 A:よくできた・B:できた・C:できなかった)

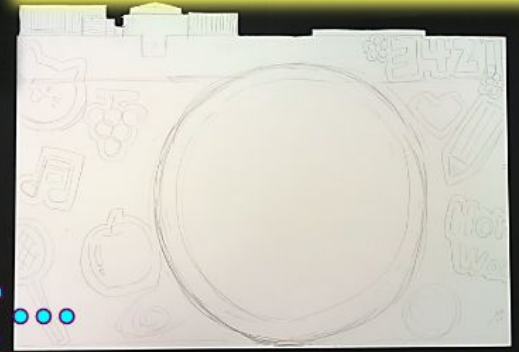
課数	日付	① 本日の活動振り返り	② 次回の目標	評価
1	10/25 (火)	① _____	② _____	A・B・C
		② _____		
2	10/ ()	① _____	② _____	A・B・C
		② _____		
3	11/1 (火)	① _____	② _____	A・B・C
		② _____		
④	11/15 (火)	① _____	② _____	A・B・C
☆	作品を評価			
5	11/22 (火)	① _____	② _____	A・B・C
		② _____		
6	12/6 (火)	① _____	② _____	A・B・C
		② _____		
7	12/13 (火)	① _____	② _____	A・B・C
		② _____		
⑧	12/20 (火)	① _____	② _____	A・B・C
★	授業内制作画		② 完成に向けてすべてこと…	

作品の最終提出日は、1月13日(金)とします！ 翌週1月17日(火)は、相互作品鑑賞会です！！

A3サイズイラストボードに、ボードの形を含めて表現



ボードの形も、
“自我の像”の一つとして...



「コシだったら、自分に正直にできるかも…」

「夢中になれるし、楽しいな…」



ロイロノート提出箱①に

「“自我の像”を表現するための支えとなるもの」
として…

- ・表現として描いたり使ったりしている（したい）もの
- ・それが表す意味や、使おうと考えた理由など

花束 🌸 ✨

（色々な種類の花が入った束）

とてもきれいに咲く花と、枯れている花が
同じ花束の中にあることで、様々な場面で
自分の心が明るくなったり、暗くなったりと
激しく変化していることを表現している。

ペンで手書きでも、タイピングでもOK！
イラストなどを入れるのもス・テ・キ ✨

ロイロノート提出箱②に

「今、この時期に自分をテーマにした作品に
向き合うことの意味」

授業者より

中学校の教員となり、進路選択を目前にした中学3年生の美術の時間を毎年担当してきた中で、どんなに不安で苦しくとも、生徒は自分の未来、これからを信じたいという思いを持っていることを、様々な題材を通して感じてきました。現状から逃げずに、つらさ、苦しさに気づき、向き合うことで「こんな風になれば」という希望や願いに結び付くものなのだと感じてきました。本題材は、そんな経験から生まれた実践です。

中学3年生の生徒たちは思春期真っ只中であり、個人差はあるものの、多感な時期は「良い」「楽しい」「辛い」「嫌だ」というそれぞれの感情が激しく動く時期です。普段の何気ないことにもイライラしたり、だからこそちょっとしたことがこれまでの何倍も嬉しかったり、感受のアンテナを張り巡らせている時期だと思っています。

自信が無いから持つ、ないものねだり、希望、願いが、生徒たちの現実からきっと少しだけ夢の存在でいられる美術科での学びによって、豊かな創作意欲や、これまでにない喜びや経験となれば...という、授業者自信の願いも込めた実践です。

多くのご意見をいただきましたら幸いです。

<研究授業で共有したい問い>

- ①授業での**創造的思考**は、どこに、どのように表れているか、それをどう引き出されていたか？
- ②**創造的活動**が教科の学びに、どこに、どのように活かされているか？

本日はお忙しいところ、ご参会まことにありがとうございます。
どうぞ最後まで、よろしくお願い申し上げます。

お茶の水女子大学附属中学校
美術科:桐山 瞭子